報道関係者各位

RIA PARTNERS株式会社

PRESS RELEASE

需給調整市場の一次調整力（オフライン枠）、10月の単価は2.69円 上限価格引下げ前の8月から約7割低下（速報）

― BALEEN が2026年10月の取引実績を商品別・エリア別に集計 ―

RIA PARTNERS株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋俊秀）は、系統用蓄電池（BESS）の事業性評価を支援する「BALEEN（ベイリーン）」において、需給調整市場の2026年10月の取引実績（速報）を商品別・エリア別に集計し、公開しました。

上限価格が1ΔkW・30分あたり15円から10円に引き下げられて2か月目となる2026年10月は、蓄電池の参加が多い一次（オフライン枠）の加重平均約定単価が2.69円となり、前月（5.79円）から約5割低下しました。上限価格引下げ前の2026年8月（9.63円）との比較では-72%です。

集計の詳細：https://baleen.jp/bess/intelligence/k1/

■ 主な結果

- 一次（オフライン枠）の加重平均約定単価は、2026年8月の9.63円から、2026年9月に5.79円、2026年10月に2.69円となった（2026年8月比 -72%、前月比 -54%）。下げ幅は、上限価格の引下げ幅（15円→10円、3分の1）より大きい。
- 同じ商品の約定量は、2026年10月は2026年4月の約2.3倍（前月比 +13%）。約定率（近似）は62%（前月 61%）
- ほかの商品の前月からの動き：上昇：二次①・二次②・三次①、ほぼ横ばい：複合・三次②、低下：一次

■ 収益への影響の目安

SIMULATOR と「市況から見た許容CAPEX」の式では、需給調整市場からの収入は、出力が同じなら「単価×約定率」に比例します。一次（オフライン枠）の全国の値でこれを計算すると、2026年8月を100として、2026年9月は57、2026年10月は27となりました。

市場全体の平均で見た水準で、個別の発電所の収入は、入札の方針・応札できるコマ数・アグリゲーターとの契約で変わります。卸電力市場と容量市場の収入は含みません。将来の収入を示すものではありません。2026年10月の単価と約定率が続くと置いた場合の総事業費の上限は、「市況から見た許容CAPEX」で確かめられます。

■ 商品別の加重平均約定単価（全国）

商品	2026年8月	2026年9月	2026年10月	前月比	2026年8月比
一次（オフライン枠）	9.63	5.79	2.69	-54%	-72%
一次	4.40	3.44	3.22	-6%	-27%
二次①	3.01	2.49	3.29	+32%	+10%
二次②	2.73	2.50	2.86	+15%	+5%
三次①	2.63	2.27	2.60	+14%	-1%
複合	3.15	2.63	2.65	+1%	-16%
三次②	2.03	2.19	2.22	+1%	+9%

単位：円/ΔkW・30分。全国の値は、エリアの値を約定量で重み付けして集計。

■ 一次（オフライン枠）のエリア別

エリア	2026年8月	2026年9月	2026年10月	2026年8月比	約定率
北海道※	3.97	1.38	4.33	+9%	68%
東北	13.62	9.29	4.29	-69%	100%
東京	11.47	8.59	4.06	-65%	47%
中部	9.02	3.64	2.20	-76%	43%
北陸	8.83	3.54	2.09	-76%	100%
関西	9.24	3.37	1.98	-79%	100%
中国	6.59	3.40	1.65	-75%	76%
四国※	3.97	2.90	1.74	-56%	34%
九州	4.88	3.00	1.40	-71%	59%

単位：円/ΔkW・30分。約定率は、落札量（送配電事業者のエリア）÷応札量（電源のある場所）による近似で、100%を上限とした。※は約定量が少ない（30分コマあたり平均5MW未満）エリアで、値がぶれやすい。

■ 背景

需給調整市場は2026年3月に前日取引に移り、同年9月1日の実需給分からは、一次・二次①・複合商品の上限価格が1ΔkW・30分あたり15円から10円に引き下げられました[※1]。系統用蓄電池の収益の多くは需給調整市場から得られるため、単価と約定率の動きは、事業者・投資家・金融機関の収益の前提に直接かかわります。

■ 集計の方法と注意

- 2026年10月の値は速報値（10月31日受渡分まで、2026年10月30日 18:07時点の集計）で、確報で変わることがあります
- 加重平均約定単価＝Σ(平均落札価格×落札量)÷Σ落札量。2026年4月以降の30分コマを対象とし、月ごとの集計値のみを示しています
- 本資料は公表された取引実績の集計で、将来の単価や個別の発電所の収益を示すものではありません

月ごとの推移と、エリア・商品の切り替えは「Market Now」（https://baleen.jp/bess/intelligence/market/）で確かめられます。2026年10月の単価をもとにした総事業費の上限の試算「市況から見た許容CAPEX」（https://baleen.jp/bess/intelligence/capex/）も、2026年10月の集計で更新しています。

※ 本資料の数値を引用される際は、「出典：BALEEN（https://baleen.jp/bess/）、電力需給調整力取引所の取引実績データを基にRIA PARTNERS 株式会社が集計」とご記載ください。

■ BALEEN について

BALEEN（https://baleen.jp/bess/）は、系統用蓄電池の市場情報と事業性分析を提供するプラットフォームです。市場の実績データと公的資料をもとに答えるAIアナリスト「MELON」、目標利回りから総事業費の上限を逆算する「市況から見た許容CAPEX」、収益の目安を確かめる簡易シミュレーター、市場・制度・系統の情報を無料で提供しています。需給調整市場の取引実績は、毎月集計して公開します。

■ 会社概要

社名	RIA PARTNERS株式会社（RIA PARTNERS INC.）
代表者	代表取締役　高橋俊秀
所在地	〒107-0052　東京都港区赤坂5-2-33
設立	2021年1月29日
資本金	5,000万円
事業内容	事業性評価・意思決定支援サービスの企画、開発及び運営、デューデリジェンス、投資採算分析、取引のストラクチャリング及び資金調達支援
URL	https://ria.jp/

本件に関するお問い合わせ

RIA PARTNERS株式会社　BALEEN事務局

TEL：03-6265-1914　　E-mail：press@ria.jp

BALEEN

参考資料・データ出典

※1　資源エネルギー庁「需給調整市場について」（2026年7月14日、資料6）p.4・p.22。

出典：一般社団法人電力需給調整力取引所『需給調整市場 取引実績データ』

一般社団法人電力需給調整力取引所『需給調整市場 取引実績データ』を基にRIA PARTNERS株式会社にて加工